

# 高校野球部員における野球に対する意識調査

大藤 哲也 (生涯スポーツ学科 地域スポーツコース)

指導教員 金森 雅夫

キーワード：高校野球 野球人気 甲子園

## 1. 諸言

高校野球と言えば、大きな大会が年に二回ある。春に行われる選抜大会。夏に行われる全国選手権大会とある。この二つの大会を行われるのは甲子園である。高校球児なら誰でも憧れる場所である。

今回は現役高校球児20人を対象にインタビュー調査を行い、野球に対する考え、思いを明らかにし今後の野球界、高校野球のあり方、また高校球児が何を望んでいるのかを明確にすることを本研究の目的にする。

## 2. 研究方法

- 1) 現役高校球児 (高校2年生) 計20名にインタビュー調査を行った。
- 2) 文献調査

## 3. 結果と考察

- 1) ほとんどの生徒が小学生の低学年から中学年にかけて野球を始めていた。きっかけについては親、兄弟、友達の影響が多く周囲に意思決定の手助けを得ている。野球を通じて友達ができたといい生徒が多く、人とコミュニケーションが取れるようになったという生徒もいた。人間力がついたという回答も多く野球を通じて、野球以外のことを学んでいる。高校球児にとって甲子園の存在が大きいみたいだ。目標として「甲子園」目指しているが、たとえ行けなかったとしても、目標に向けての過程が大事だと答える生徒が多かった。
- 2) 生徒の中では野球は練習がすべてだと思っている生徒は2割程いた。しかしそれ以外の生徒は練習だけではダメだと回答した。私生

活、雑用をしっかりとすることも大事だという回答が多かった。不祥事が増えている高校野球界。指導者の学校での生活指導、部活動での技術指導以外の指導が大事になってくると考える。

- 3) 野球はお金があれば勝てると思っている生徒は少なかったが、野球とお金の関係は深いと考えている生徒は多かった。お金があれば施設が整ったり、選手集めができたりする。高校生は「お金で買えない気持ちが大事」と気持ちの面が大事だという回答が多かった。しかし大人は勝つためにはお金が必要と考えている大人が多い。勝つためにお金は必要とは限らない。しかし野球をするためにはお金が必要になってくる。野球とお金は切っても切れない関係にあるのだ。
- 4) 生徒は指導者に対して、やはり技術指導をしてほしいという生徒が多かった。近すぎず、遠すぎずの関係を保つことが大事である。

## 4. まとめ

今回は高校球児を対象に野球のことについて様々な質問をし、今後の野球界、高校野球のあり方、また高校球児が何を望んでいるのか明確にすることができた。現代の高校野球は甲子園を中心に動いている。「甲子園がすべて」という考えが増えてきている。高校野球を人間形成の場としていく必要がある。

## 5. 参考文献

- 1) 高校野球が危ない 小林信也 (2007年) 草思社
- 2) 日本高校野球連盟 <http://www.jhbf.or.jp/>